



令和5年度
介護労働講習（実務者研修を含む）

実施期間 6月15日～11月22日

（公財）介護労働安定センター

大分支部





Congrats

修了おめでとうございます



450

Pass



修了者へ贈る言葉

介護労働講習の修了おめでとうございます。

修了された33名の皆様、この105日間はどのような日々でしたか。春から夏そして秋、修了式には、もう冬の景色が迫っていました。長いようで短くも感じた講習で、介護についての多くの知識と技術そして、多くの仲間を手に入れたのではないかと思います。

これからは、皆さんのそれぞれの職場で、新たな仲間と日々奮闘されることと思います。この講習で学んだ知識と技術とチームワークを更に進化させ、大きく未来に踏み出して下さい。

センター職員一同、皆さんの新天地でのご活躍をお祈りいたします。

(公財) 介護労働安定センター大分支部
職員一同



講

習

風

景



講習会場



実習室



レクリエーション



排泄ケア

講

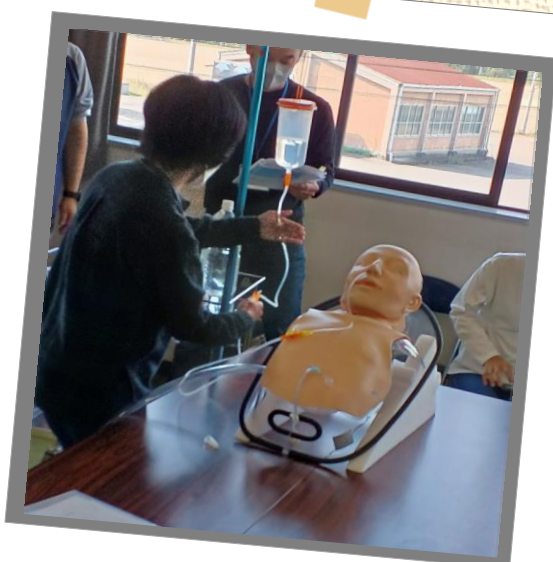
習

風

景



医療的ケア



医療的ケア

MEMORY



～ 縁 ～

いつも応援しています。一緒に頑張りましょう。



講習を終えて



今年は33名が講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。
修了者の感想をご紹介します。

「介護の勉強をする」と決めたものの正直最初は不安でいっぱいでした。しかし、様々な年代や職歴のクラスメイトと一緒に学び、助け合い、励ましあいながら過ごせた6か月間はとても充実した時間でした。

教科書に沿って介護を基礎から学びました。介護に対する心構えや実際の介護現場の様子がわかるような授業が多く、就職後に役立つ講習内容でした。

介護現場実習に行き、実際に介護現場で働かれているスタッフの方や利用者の方とお会いし、お話しできた事は貴重な経験と勉強になりました。

福祉専門学校の講師から、わかりやすく丁寧に教えていただきました。
お陰様で気持ちをリセットし、新しいことに挑戦する前向きな気持ちを得ることができました。

介護労働講習は、介護職への「道しるべ」を提供していただけだけでなく、修了後の就職に支援も懇切丁寧にしてくれます。
「これから介護職を」と受講をお考えの方、安心してステップアップしてください。





就職先を訪ねて



日野 雅夫 さん 令和5年度 修了者



日野 雅夫さん

Q 介護労働講習で学んだことは？

A ご利用者の「尊厳」「自立」「選択と自己決定」をはじめとして、介護過程、福祉制度と介護保険、こころとからだのしくみ、介護実技等を学ばせて頂きました。

Q 実際に介護の仕事に就かれた感想は？

A ご利用者から、感謝の気持ちやねぎらいの言葉を頂けたり、一緒に笑い合えたりした時、逆に「こちらこそ有難うございます」と励まされる思いです。今後笑顔で語らい合える場所や時間を作っていきたいと思います。教育体制も万全の職場で安心しています。

Q 講習内容などについてのご感想は？

A 支援の本質についての講師談話が印象的でした。ご利用者様(ご家族) 個別の、そして多様なご要望にキメ細かに対応し、ご利用者が自分への肯定感や自尊心を取り戻してもらったり、更には増進して頂けますように支援する事が、延いては、ご利用者の生きがい作り、満足で笑顔豊かな生活作りに繋がる、という講師の言葉が今も私の胸に生きています。

Q これから受講される方へメッセージをお願いします

A 講習ではカリキュラムの他に、人が親切に優しく生きていく素晴らしさを考察する機会にもなると思えます。「援助をする人が援助される人より多くのことを得る」「援助をする人がじつは援助を受けている」「助ける者が癒される」という社会心理学者リースマンが提唱したヘルパーセラピー原則です。受講し、機会を得れば是非感じ取ってみてください。



事業主様から一言

デイサービスセンターだんのはるの郷 管理者 小島 俊郎 様

Q 普段の仕事ぶりはどうですか？

A 日野さんは、弊施設において生活相談員として利用者様に対し明るく、また親しみをもって接し、思いやりの心を持ち合わせ、寄り添う気持ちで対応しているため、短期間で利用者様からは大きな信頼を得ております。
利用者様に満足いただける介護を提供するには、同僚と意思疎通を図りながらチームで一体となって行動することが必要であり、その点においても協調性も持ち合わせているため、今後も大いに期待している所であります。

Q これから受講される方へメッセージをお願いします

A 利用者様は、私ども職員から見れば皆人生の先輩方であり、尊敬の念をもって接する事が重要であり、その方にあった接し方をすることで利用者様は私どもに心を開いてくれます。
それを実践するには、人間力を向上させることが必要であり、それを磨くには広い視野に立って学んでいく事が重要であり、本講座(介護労働講習(実務者研修含む)受講は大いに生きてくるものと考えております。
是非とも、社会的要請の高い“介護業界”と一緒に働いて行きましょう。

